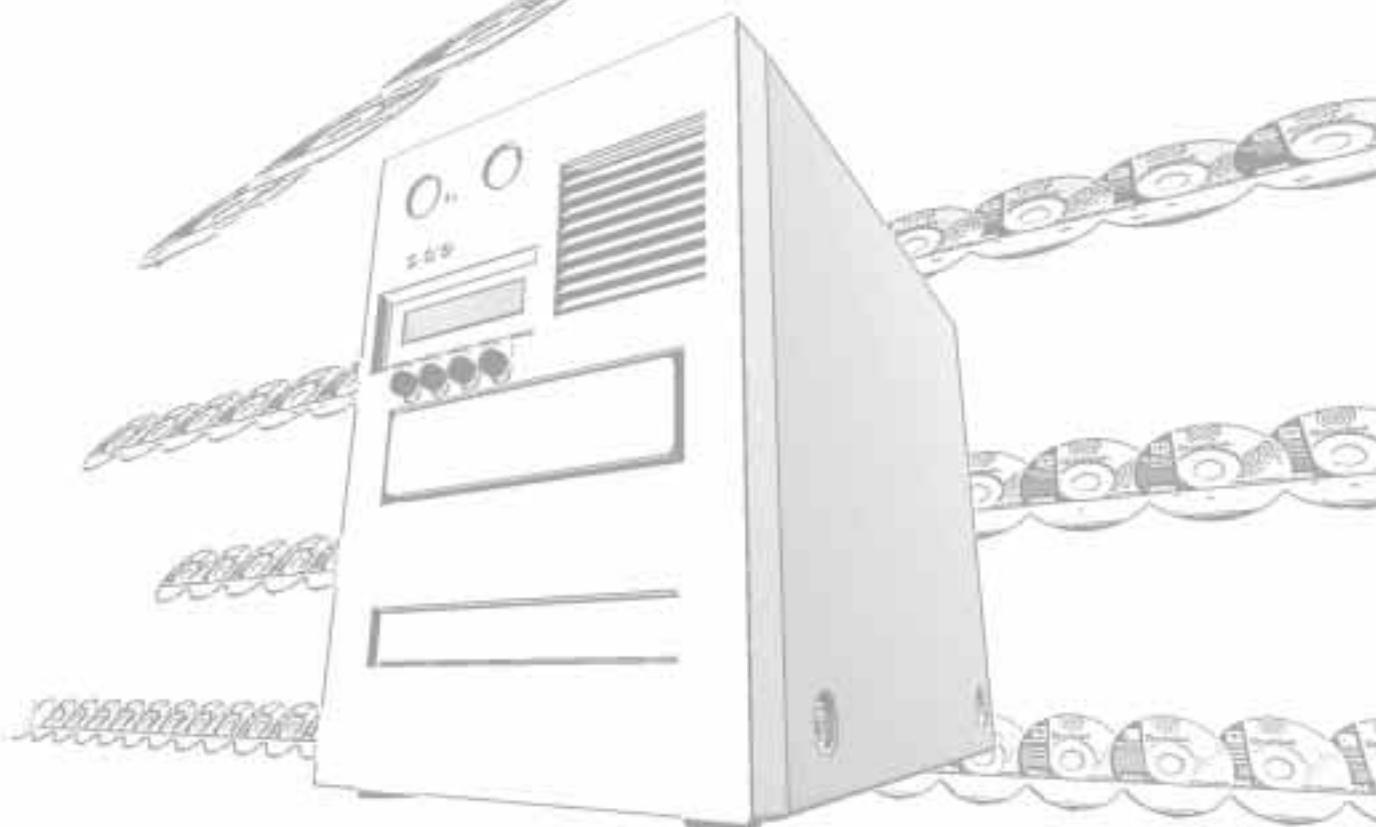




Dreamcast™

HKT-05

GD-X GD-R Duplicator User's Manual



HKT-05 GD-X GD-R デュプリケータ 取扱説明書

SEGA CONFIDENTIAL

！安全上のご注意 - 安全にお使いいただくため -

安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示 この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例（下記は絵表示の一例です）



：この絵表示は、注意（危険・警告を含む）が必要な事項です。



：この絵表示は、決しておこなってはならない禁止事項です。



：この絵表示は、必ずおこなっていただく強制事項です。



警告

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

設置されるとき

100V以外の電源は使用しない。



火災・感電の原因となります。

分解・改造しない、
カバーは絶対に外さない。



分解禁止

火災・感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理が必要と思われるときはお買いあげ販売店にご依頼ください。

本機の内部をのぞき込まない。



内部のレーザー光線を直視すると、
視覚障害を起こすおそれがあります。

本機を正しく設置する。



火災・感電の原因となります。
取扱説明書の記述に従って、本機を正しく設置してください。



警告

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

ご使用になるとき

電源コードの上に重いものをのせない。



コードに傷が付くと、火災・感電の原因となります。特に、敷物などで覆われたコードに気づかず重いものをのせたり、コードが本機の下敷きになることのないよう十分にご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。



コードが破損して、火災・感電の原因となります。

内部に指や異物を入れない。



けが・火災・感電の原因となります。特に、お子さまのいるご家庭ではご注意ください。

水に濡らさない。



火災・感電の原因となります。雨天・降雪時や海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

本機の上に水などの入った容器や小さな金属物を置かない。



こぼれたり、中に入ったりすると、火災・感電の原因になります。花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品なども同様です。

雷が鳴り出したら、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。



火災・感電の原因となります。取扱説明書の記述に従って、本機を正しく設置してください。

プラグをコンセントから抜く

使用中に異常が発生とき

煙が出ている、変なおいや音がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。



プラグをコンセントから抜く

異常がおさまるのを確認して販売店に修理をご依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

破損した電源コードを使用しない。



断線・芯線の露出など、電源コードが痛んだら、お買いあげの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。

内部に水などの異物が入った場合は、すぐに本機の電源を切る。



プラグをコンセントから抜く

販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。



プラグをコンセントから抜く

販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



注意

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があります。

設置されるとき

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たるような場所にはおかない。



火災・感電の原因になることがあります。

湿気やほこりの多い場所にはおかない。



火災・感電の原因になることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には置かない。



落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

直射日光の当たる場所、湿度が高くなる場所に置かない。



窓を閉め切った自動車の中や直射日光の当たる場所など、異常に湿度の上がる場所には放置しないでください。火災の原因になることがあります。

本機を水平に設置する。



記録データの破壊の原因になります。取扱説明書の記述に従って、本機を正しく設置してください。

電源コードを熱器具に近づけない。



コードの被膜が溶けて、火災・感電の原因になることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。



感電の原因になることがあります。

電源コードを引っ張らない。



電源コードを抜くときは必ずプラグを持ってください。コードを引っ張ると、電源コードが傷ついて、火災・感電の原因となることがあります。

機器を移動する場合は、電源スイッチを切り、接続されているすべてのコードをはずす。



コードが傷つき、火災・感電の原因となる場合があります。

機器を移動する場合は、ディスクをトレイから取り出す。



記録データの破壊の原因になる場合があります。

プラグをコンセントから抜く



注意

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があります。

ご使用になるとき

本機に磁石、ディスプレイなど磁気をもっているものを近づけない。



磁気の影響を受けて、動作が不安定になることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。



火災の原因になることがあります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れについて

定期的に機器内部を点検する。



長いあいだ掃除をせずに、機器の内部にほこりがたまってきたままにしておくと、火災や故障の原因になることがあります。

点検および費用については、お買いあげ販売店にご相談ください。

お手入れの際は、本機の電源プラグをコンセントから抜く



感電の原因になることがあります。

プラグをコンセントから抜く

本機を薬品や洗剤で拭かない。



表面の塗料が落ちたり、故障の原因になります。

GD-R の使用に関する注意

GD-R は CD-R に比べ、大変デリケートな構造になっております。以下の事項をお守りいただけないと、データの読み込み、書き込みが正常におこなわれない、記録データが損なわれる、ドライブが故障するなどの傷害が発生するおそれがあります。取り扱いには、下記注意事項を厳守してください。

1. 信号記録面（青色）に、指紋、ホコリ、水（油）滴等が付かないように注意してください。
ディスクの取り扱い、外周の縁とセンターホールを保持してください。（ディスク表面には触れないでください。）
2. ディスク表面のホコリや汚れを取り除く場合には、エアダスターやクリーナー等を使用してください。
乾いた布等でディスクの表面を強くこすると、ディスクに傷がつくおそれがあります。
また、ディスクに息を吹きかけたり、薬品や洗剤等で拭かないでください。
3. ディスクには、ラベルや保護シートを貼ったり、コーティング剤を使用しないでください。
4. タイトル等は、レーベル面の記入領域にのみ油性フェルトペンで記入してください。ボールペン等、先の硬いものは使用しないでください。
5. 直射日光の当たるところ、高温・多湿になる場所には置かないでください。
6. ディスクを曲げたり、落としたりしないでください。

目次

安全上のご注意	2
目次	6
はじめに	7
1. GD-X GD-Rデュプリケータについて	9
2. 同梱内容	10
3. 各部名称	11
4. GD-Xの設置	12
4.1 GD-XとGD-Writerを接続する	12
4.2 GD-XとGD-Writerの電源を入れる	13
4.3 GD-Xを設定する	13
4.4 ファームウェアをアップグレードする	14
5. GD-Rの複製	15
5.1 1つの操作でGD-Rを複製する	15
5.2 GD-X内蔵のハードディスクにイメージを読み込む	16
5.3 ハードディスクからGD-Rに書き込む	17
5.4 GD-Rをチェックする	20
6. システム情報の表示とトラブルシューティング	21
6.1 システム情報を表示する	21
6.2 トラブルシューティング	22
7. 技術的なお問い合わせは	23



はじめに

お客様へ

弊社のハードウェア用アプリケーション開発にご協力いただき、誠にありがとうございます。

「HKT-05 GD-X GD-R デュプリケータ」とは、弊社より発売される Dreamcast ソフトウェアの開発用メディア「GD-R」専用デュプリケータの名称です。

本製品の機能を十分にご利用いただくために、この取扱説明書をご利用になる前に必ずお読みください。

また、お読みになったあとも大切に保管してください。

本書では、「HKT-05 GD-X GD-R デュプリケータ」の仕様に関して解説いたします。

取り扱い上の注意

この製品には、半導体レーザーが使用されており、取り扱いに注意が必要です。

製品を構成している各ユニットを正規の方法によらずに取り扱うことは大変危険ですので、お止めください。

設置するときの注意

水平に設置してください。

PCの上、PC増設周辺機器、HKT-0400、HKT-01の上、または本機器上にPC増設周辺機器、HKT-0400、HKT-01を設置することは避けてください。本機器に悪影響をもたらします。

湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所は避けてください。

直射日光の当たる場所、湿度変化の激しい場所、極端に低温や高温になる場所は避けてください。

ラジオやテレビ等の電波受信機の近くでは、使用しないでください。それらの機器に受信障害をもたらすことがあります。

振動の多い場所は避けてください。

使用するときの注意

動作中には、衝撃を与えないでください。記録不良の原因となります。

寒い場所から暖かい場所へ急に移動したり、室温を急に上げたりしないでください。結露が生じ誤動作の原因となるおそれがあります。

通気孔はふさがらないでください。

本体内部に液体や金属類などの異物が入らないようにしてください。故障の原因となります。

本体の汚れを落とす際、ベンジンやシンナーなどを使用しないでください。柔らかい布でから拭きするか、汚れのひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を布に含ませて拭き取ってください。



機器を移動する場合の注意

機器を移動する場合には、ディスクをトレイ内より取り出し、トレイを完全に引き込んだ状態で 電源をOFF にしてから、移動をしてください。

トレイの引き込みが不完全な場合、移動の振動により、トレイが開くおそれがあります。

その他の注意

本装置は、光学ピックアップを使用しているため、使用環境（ゴミ、ホコリ等の付着ならびに過度の振動・衝撃）により機能低下が起こる可能性があります。

ディスクをトレイにセットしてローディング後、動作可能となるまで、約20秒ほど必要です。

ケースは分解しないでください。内部には、感電のおそれのある箇所もあります。

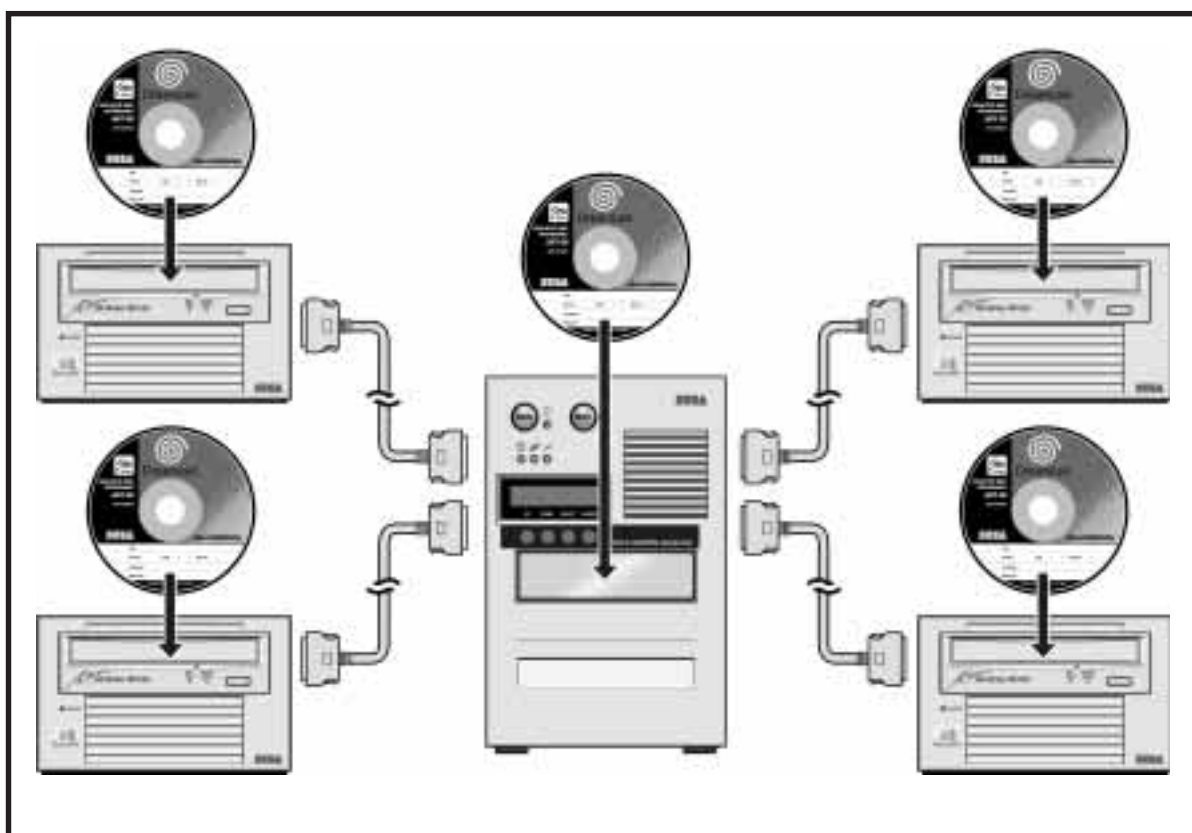
この製品には半導体レーザーが使用されており、取り扱いに注意が必要です。

製品を構成しているドライブユニットを正規の方法によらず取り扱うことは大変危険ですとお止めください。



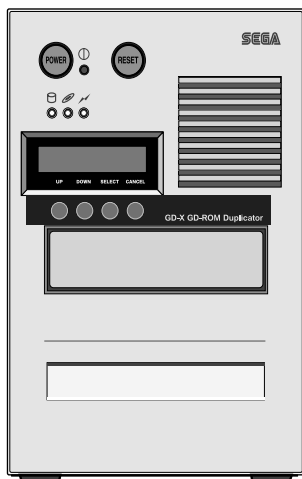
1.GD-X GD-R デュプリケーターについて

HKT-05 GD-X GD-R デュプリケーター（以下 GD-X）は、パラレル接続された 4 台までの HKT-0400 GD-Writer（以下 GD-Writer）を使用して、マスターディスクのイメージを同時に 4 枚までの GD-R に書き込むことができます。



2. 同梱内容

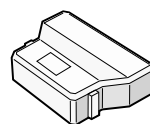
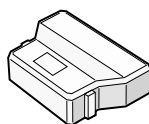
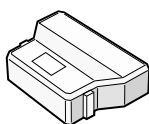
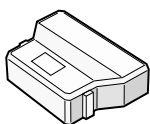
GD-Xには、次の付属品が同梱されています。



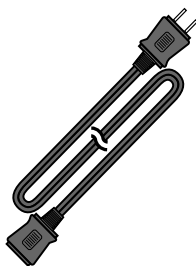
GD-X GD-R デュプリケータ本体



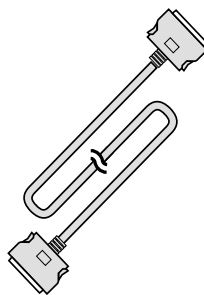
取扱説明書（このマニュアル）



SCSI 2 ターミネータ 4 個



電源ケーブル 1 本



SCSI2-SCSI2 ケーブル 1 本



Dreamcast™

3. 各部名称

正面図

リセットスイッチ

電源スイッチ

電源ランプ

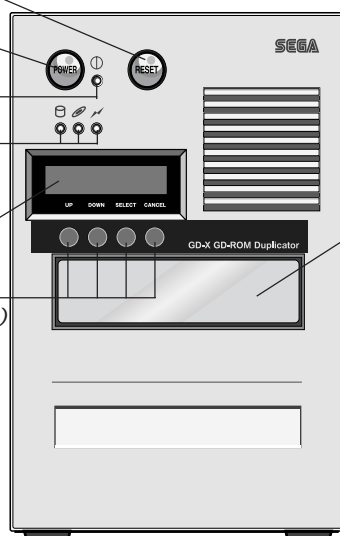
アクセスランプ

(左から GD-X 内蔵ハードディスク,
GD ドライブ, Writer との通信)

設定画面

設定スイッチ

(左から UP, DOWN, SELECT, CANCEL)



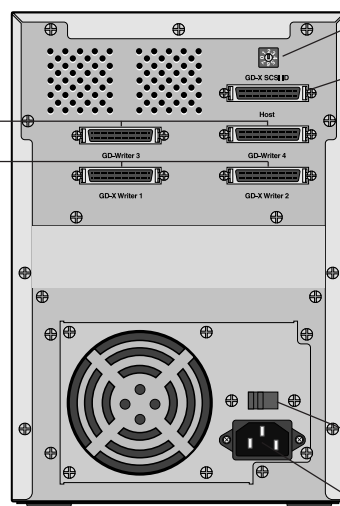
GDドライブ

背面図

GD-Writer 接続コネクタ 1 ~ 4

SCSI-ID 切替スイッチ

ホスト PC 接続用コネクタ



電源セレクトスイッチ

電源コネクタ



Dreamcast™

4. GD-X の設置

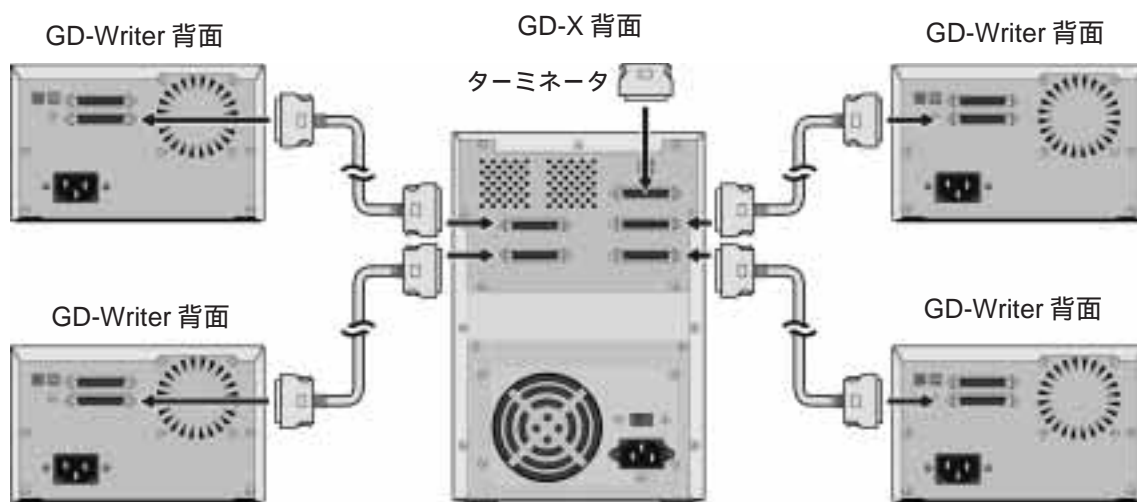
4.1 GD-X と GD-Writer を接続する



GD-Xの電源を入れる前に、GD-Xの背面にある赤い電源セレクトスイッチで、ご使用になる地域に適した電圧に設定してください。

GD-XとGD-Writerを接続する前に、周囲を片づけ、水気がないことを確認してください。GD-Writerは、振動や衝撃にたいへん弱いので、振動の伝わりにくい安定した場所に設置してください。

- (1) 各 GD-Writer の SCSI-ID をすべて 0 に設定します。
- (2) 各 GD-Writer の背面にあるターミネータスイッチを両方とも上（オン）に設定します。
- (3) GD-X 背面にある GD-Writer 1 ～ GD-Writer 4 と書かれたコネクタと各 GD-Writer のコネクタをそれぞれ GD-Writer に付属の SCSI2 ケーブルで接続します。
- (4) GD-Writer 1 から GD-Writer 4 と書かれたコネクタのうち、未使用のコネクタにはすべて付属のターミネータを取り付けます。
- (5) ホスト PC 接続用コネクタ、SCSI-ID 切換スイッチ、付属の SCSI2-SCSI2 ケーブルは通常使用しません。ホスト PC 接続用コネクタには付属のターミネータを取り付けてください。



GD-X の未使用のコネクタにはすべてターミネータを取り付けます。



Dreamcast™

4.2 GD-X と GD-Writer の電源を入れる



注意：GD-Xの電源を入れる前に、GD-Xの背面にある赤い電源セレクトスイッチで、ご使用になる地域に適した電圧に設定してください。

GD-Writerの電源を入れ、次にGD-Xの電源も入れます。
GD-Xに、次のように表示されます。

```
GD-X <Firmware Version>
Initializing...
```

GD-Xの初期化には30秒ほどかかります。その後、次のように表示されます。

```
GD-X <Firmware Version>
Ready 1234
```

GD-Writerに障害がある場合やGD-Writerが接続されていない場合は、GD-Writerのコネクタの番号の代りにxが表示されます。

4.3 GD-X を設定する

画面に、

```
GD-X <Firmware Version>
Ready 1234
```

と表示されたら、次の手順に従って操作してください。

- (1) [SELECT]を押して、メインメニューを表示します。
- (2) [UP]または[DOWN]を使って[CONFIGURATION]を選択し、[SELECT]を押します。

[CONFIGURATION]メニューには次のオプションがあります。

- ・[SOUND] ブザーのオン/オフを切り替えます。
- ・[KEYCLICK] キークリックのオン/オフを切り替えます。
- ・[LCD CONTRAST] ディスプレイのコントラストを調節します。
- ・[PARTITION] 現在は使用されていません。
- ・[UPGRADE] GD-Xのファームウェアをアップグレードします。

オプションを設定するには、次の手順に従って操作します。

- (1) [UP]または[DOWN]を押して変更するオプションを選択し、[SELECT]を押します。
- (2) [UP]または[DOWN]を押して点滅しているオプションを変更します。
- (3) [SELECT]を押して新しい設定を有効にします。元の設定のままにするには[CANCEL]を押します。



4.4 ファームウェアをアップグレードする



注意: アップグレード中には絶対に GD-X の電源を切らないでください。GD-X が起動できなくなる場合があります。アップグレードには約 30 秒かかります。

画面に、

```
GD-X <Firmware Version>  
Ready 1234
```

と表示されたら、次の手順に従って操作します。

- (1) [SELECT]を押して、メインメニューを表示します。
- (2) [UP]または[DOWN]を使って[CONFIGURATION]を選択し、[SELECT]を押します。
- (3) [UP]または[DOWN]を使って[UPGRADE]を選択し、[SELECT]を押します。
- (4) ファームウェアアップグレードディスクを GD-X の GD ドライブに挿入し、[SELECT]を押します。
GD-X がアップグレードディスクからバージョン番号を読み取ります。画面には次のように表示されます。

```
UPGRADE FIRMWARE  
CHECKING DISC
```

ディスクが有効な場合は、GD-X に次のように表示されます。

```
UPGRADE FIRMWARE <Firmware Version>?
```

- (5) [SELECT]を押してアップグレードを開始します。
アップグレードが終了すると、画面に次のように表示されます。

```
Flash upgraded  
CANCEL TO REBOOT
```

次の操作を待つ間、フロントパネルの 3 つの LED が点滅します。

- (6) [CANCEL]を押して再起動します。
再起動後、GD-X の READY 画面にはファームウェアの新しいバージョン番号が表示されます。

```
GD-X <Firmware Version>  
Ready 1234
```

- (7) アップグレードディスクを取り出します。
これで、GD-X の使用の準備ができました。GD-X を使ってアップグレードディスクの複製を作成することができます。

メモ: ファームウェアのバージョンによっては、内部のプログラム可能なデバイスのアップグレードが必要な場合があります。この場合は、画面に "System Upgrade, Please wait..." と表示されます。デバイスのアップグレードは自動的に行われ、90 秒ほどで終了します。その後 GD-X をもう一度再起動すると、GD-X READY 画面が表示されます。



Dreamcast™

5. GD-R の複製

GD-R を複製するには、次の 2 つの方法があります。

- ・コピーコマンドを使って 1 つの操作で GD を複製する。
- ・マスターディスクを GD-X の内蔵ハードディスクに読み込んでから、後で GD-R にコピーする。

5.1 一つの操作で GD-R を複製する

- (1) 複製するマスターディスクを GD-X の GD ドライブに挿入します。
- (2) GD-R を各 GD-Writer に挿入します。
- (3) [COPY GD IMAGE] を選択し、[SELECT] を押します。画面には次のように表示されます。

```
COPY GD IMAGE
ARE YOU SURE?
```

- (4) [SELECT] を押して、GD のコピーを開始します。画面には次の一連のメッセージが表示されます。

```
OVERWRITING
PLEASE WAIT
```

```
OVERWRITING
SUCCESSFUL
```

```
GETTING GD TITLE
PLEASE WAIT
```

```
<Project Name>
<Project Version>
```

GD-X の内蔵ハードディスクヘイメージが読み込まれている間、内蔵ハードディスクと GD ドライブの LED が点滅します。GD-R の読み込みには約 15 分かかります。

画面には次のように、読み込みの進捗状況がパーセントで表示されます。また、読み込み開始からの経過時間が分と秒で(mm:ss)表示されます。

```
<Project Name>
Read xx% mm:ss
```

メモ:読み込みを中止するには、[CANCEL]を押します。[CANCEL]を押すと GD-X のハードディスク上のディスクイメージは無効になります。

読み込みが完了すると、GD-Xによって読み込まれたディスクイメージが各GD-Writerに同時に書き込まれます。

複製のGD-Rの書き込みには、最大で60分ほどかかります。書き込み中は、画面に次のように表示されます。

```
<Project Name>
WRITE mm:ss 1234
```

書き込みが完了すると、GD-Writer の挿入口が自動的に開き、画面には、次のように表示されます。

```
<Project Name>
WRITE DONE
```

書き込みに失敗した GD-R は x で表わされます。また、書き込みに失敗した GD-R は自動的に出てきません。



5.2 GD-X 内蔵のハードディスクにイメージを読み込む

- (1) 読み込むマスターディスクを GD-X の GD ドライブに挿入します。
(2) [READ GD IMAGE]を選択し、[SELECT]を押します。画面には次のように表示されます。

```
READ GD IMAGE
OVERWRITE?
```

- (3) [SELECT]を押して、イメージを読み込みます。画面には次の一連のメッセージが表示されます。

```
OVERWRITING
PLEASE WAIT
```

```
OVERWRITING
SUCCESSFUL
```

```
GETTING GD TITLE
PLEASE WAIT
```

```
<Project Name>
<Project Version>
```

GD-Xの内蔵ハードディスクへイメージが読み込まれている間、内蔵ハードディスクとGDドライブのLEDが点滅します。GD-Rの読み込みには約15分かかります。

画面には次のように、読み込みの進捗状況がパーセントで表示されます。また、読み込み開始からの経過時間が分と秒で(mm:ss)表示されます。

```
<Project Name>
Read xx% mm:ss
```

- (4) トラックごとの進捗状況を表示するには[UP]または[DOWN]を押します。

メモ:読み込みを中止するには、[CANCEL]を押します。[CANCEL]を押すと GD-X のハードディスク上のディスクイメージは無効になります。

読み込みが終了すると、画面に次のように表示されます。

```
READ GD IMAGE
COMPLETE
```



5.3 ハードディスクから GD-R に書き込む

メモ : [IMAGE TO GD-R]コマンドを使用するには、GD-X の内蔵ハードディスク上に有効な GD イメージがなければなりません。

- (1) GD-R を各 GD-Writer に挿入します (1 度に 4 枚までの GD-R に書き込むことができます)。
- (2) [IMAGE TO GD-R]を選択し[SELECT]を押します。画面には次のように表示されます。

```
VALIDATING IMAGE
```

イメージが有効な場合は、GD-X は GD-R が挿入されている GD-Writer を検索します。有効な GD-Writer が検出されると、その ID が表示されます。

```
SCANNING WRITERS  
STATUS 1234
```

さらに、画面が次のように変わります。

```
CONFIRM STATUS?  
WRITERS 1234
```

- (3) 表示されている GD-Writer に書き込む場合は、[SELECT]を押します。次に[UP]または[DOWN]を使用して、画面に表示されている次のいずれかのコマンドを選択します。

```
WRITE?  
TEST & WRITE?  
TEST WRITE?
```

5.3.1 [WRITE]コマンドを使用する

- (1) [WRITE?]を選択し、[SELECT]を押します。画面には次のように表示されます。

```
<Project Name>  
CONFIRM WRITE?
```

- (2) [SELECT]を押して GD-Writer に書き込みます。GD-X の画面には、経過時間および使用中の GD-Writer の ID が表示されます。

```
<Project Name>  
WRITE mm:ss 1234
```

書き込みが終了すると、自動的に GD-Writer の挿入口が開き、画面に次のように表示されます。

```
<Project Name>  
WRITE DONE 1234
```

書き込みに失敗した GD-R は x で表わされます。また、書き込みに失敗した GD-R は自動的に出てきません。

- (3) [SELECT]を押してさらに書き込みを続けるか、[CANCEL]を押します。



5.3.2 [TEST & WRITE]コマンドを使用する

(1) [TEST & WRITE?]を選択し、[SELECT]を押します。画面には次のように表示されます。

```
<Project Name>  
CONFIRM TEST & WR?
```

(2) [SELECT]を押してテストを開始します。GD-Xの画面には、経過時間および使用中のGD-WriterのIDが表示されます。

```
<Project Name>  
TEST mm:ss 1234
```

イメージが有効であれば、GD-Xは自動的にGD-Writerに書き込みます。画面に次のように表示されます。

```
<Project Name>  
WRITE mm:ss 1234
```

書き込みが終了すると、自動的にGD-Writerの挿入口が開き、画面に次のように表示されます。

```
<Project Name>  
WRITE DONE 1234
```

書き込みに失敗したGD-Rはxで表わされます。また、書き込みに失敗したGD-Rは自動的に出てきません。

(3) [SELECT]を押してさらに書き込みを続けるか、[CANCEL]を押します。

5.3.3 [TEST WRITE]コマンドを使用する

(1) [TEST WRITE?]を選択し、[SELECT]を押します。画面には次のように表示されます。

```
<Project Name>  
CONFIRM TEST WRITE
```

(2) [SELECT]を押してテストを開始します。GD-Xの画面には、経過時間および使用中のGD-WriterのIDが表示されます。

```
<Project Name>  
TEST mm:ss 1234
```

テストが終了すると、テストが成功（イメージが有効）であるかどうか画面に表示されます。

```
<Project Name>  
TEST DONE 1234
```

(3) [SELECT]を押してイメージを書き込むか、[CANCEL]を押します。



5.3.4 [WRITE]、[TEST WRITE]、[TEST & WRITE]コマンドを中止する

(1) [CANCEL]を押すことによって、これらのコマンドはいつでも中止できます。画面には次のように表示されます。

ABORT
ARE YOU SURE?

(2) [SELECT]を押して中止します。[CANCEL]を押すと、コマンドが続けて実行されます。何もキーを押さないと、30 秒後に通常の処理が続行されます。

メモ：コマンドを中止するには最大で 90 秒ほどかかります。



5.4 GD-R をチェックする

複製のGD-Rに書き込まれたデータが、元のマスターディスクからコピーしたハードディスク上のデータと同じかどうかをチェックすることができます。

(1) 複製したGD-RをGD-XのGDドライブに挿入します。

(2) [VERIFY IMAGE]を選択し、[SELECT]を押します。画面には次のように表示されます。

```
VERIFYING IMAGE
```

表示が次のように変わります。

```
GETTING IMAGE  
PLEASE WAIT
```

GD-Xは、複製したGD-R上のイメージを内蔵ハードディスク上のイメージと比較します。チェック中は画面に次のように表示されます。

```
<ProjectTitle>  
Verify xx% mm:ss
```

確認が終わり、データの一致が確認された場合は、画面に次のように表示されます。

```
<ProjectTitle>  
VERIFY DONE
```

確認に失敗した（データの一致が確認できない）場合は次のように表示されます。

```
VERIFY FAILED  
<ErrorMessage>
```

メモ：モード1のトラックだけが、1ビットごとに詳しくチェックされます。GD-DAトラックについては、データフォーマットのチェックのみが行われます。



6. システム情報の表示とトラブルシューティング

6.1 システム情報を表示する

GD-X の画面に、

GD-X <Firmware Version>
Ready 1234

と表示されたら、次の手順に従って操作します。

(1) [SELECT] を押してメインメニューを表示します。

(2) [UP] または [DOWN] を押して [SYSMTE INFORMATION] メニューを選択し、[SELECT] を押します。

[SYSMTE INFORMATION] メニューには、次のサブメニュー項目があります。

- ・ [GDWRITER STATUS] 接続されている GD-Writer すべてのステータスとファームウェアバージョン番号を表示します。
- ・ [GDDRIVE STATUS] GD-X の GD ドライブのステータスとファームウェアバージョン番号を表示します。
- ・ [IMAGE ON DISK] 現在 GD-X の内蔵ハードディスク上にあるプロジェクト名と、ディスクイメージのバージョンを表示します。
- ・ [IMAGE ON GD-ROM] GD-X の GD ドライブにあるディスクのプロジェクト名と、バージョンを表示します。
- ・ [SERIAL NUMBER] GD-X のプロダクト ID とテストされた日付を表示します。

情報を表示するには、次のように操作します。

(1) [UP] または [DOWN] を押して表示するオプションを選択し、[SELECT] を押します。

(2) 前の画面に戻るには [CANCEL] を押します。



6.2 トラブルシューティング

GD を複製するときに発生しやすい問題とその解決法を次に挙げます。

問題	原因	解決法
マスターディスクが読み取れない	ディスクが壊れているか傷が付いている。 または、マスターディスクが汚れている。	マスターディスクを別の GD ドライブでテストします。問題がない場合は、マスターディスクの汚れを取り除きます。別のドライブでも読み取れない場合は、他のマスターディスクを使用してください。
GD-R に書き込めない	書き込み中に GD-Writer が押されたか、振動した。 GD-R が壊れているか傷が付いている。	GD-Writer を振動の伝わりにくい安定した場所に設置します。新しい GD-R で再試行してください。
GD-X のファームウェアをアップグレードできない	GD-X がファームウェアアップグレードディスクを認識していない。	ファームウェアアップグレードディスクが、CPL または SEGA によって提供された有効な CPL 社のディスクであることを確認してください。
<Project Name> <Project Version> が正常に表示されない。	マスターディスクの SYSTEM-ID が正常に入力されていない。	当機能はマスターディスクの SYSTEM-ID を参照することで情報を表示しています。SYSTEM-ID が正常に入力されているマスターディスクを使用してください。



7. 技術的なお問い合わせは

株式会社セガ・エンタープライゼス
テクニカルサポートセンターへ

TEL:03-5736-7355 / FAX:03-5736-7357 / e_mail:dreamcast@sft.sega.co.jp

また、以下の Web ページ DTS(Dreamcast developer's Technical Support web)では最新の情報を載せています。

<http://dts.sega.co.jp>

この Web ページを閲覧するために必要なアカウントとパスワードは、ご契約と同時に登録手続きされているはずです。手続きされていない場合は弊社営業担当までご連絡ください。

このアカウントは会社単位で発行させていただいております。業務上、他の会社に Web ページを閲覧させたい場合は別途契約等が必要です。





HKT-05 GD-X GD-R デュプリケータ取扱説明書

初版 v1.0, November 1998

© 1998 Cross Products Limited. All rights reserved.

商標または登録商標は各社の私有財産です。

© SEGA ENTERPRISES., LTD. 1999

お問い合わせ先

1999.4

〒144-0043 東京都大田区羽田 1 - 2 - 12

株式会社セガ・エンタープライゼス テクニカルサポートセンター

TEL:03-5736-7355 / FAX:03-5736-7357 / e_mail:dreamcast@sft.sega.co.jp